

令和2年第5回定例会一般質問通告事項

9 月 9 日	二宮 仁 議員（平成会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 死の前後の行政の関わりについて</p> <p>(1) 尾道市の75歳以上の人口は何人で、そのうち一人暮らしをしている人は何人で何パーセントか。2019年と10年前とではどう変化し、今後どう変化すると予想しているか</p> <p>(2) 尾道市で亡くなった方のうち身元が不明であった件数、遺骨の引き取り手がなかった件数はここ3年各何件か</p> <p>(3) 救急医療情報キットの概要、対象者はどんな方か、対象者数は、また配備状況は</p> <p>(4) 自分ノートの普及方法は、また制度にはどんな意味があるか</p> <p>(5) 横須賀市の「わたしの終活登録」を尾道市で実施する考えは</p> <p>(6) 国民健康保険制度が県に移行してどう変わったか、また尾道市による健康努力の令和元年度、2年度の財政への影響は</p> <p>2 コロナ禍への経済対策とワーケーションの誘致について</p> <p>(1) おのみち地域振興商品券事業の経過報告と促進策は、特に周知方法はどうか</p> <p>(2) ワケーション自治体協議会に尾道市が加盟しなかった理由は</p> <p>(3) 尾道市のシェアオフィス支援経験も踏まえた今後のワーケーションに対する認識、戦略は</p> <p>3 音楽家の支援策について</p> <p>(1) 尾道市のコンサート可能な施設ではこの春からどんな状況であったか認識は</p> <p>(2) まちの音楽家がどんな状況であったかの認識と今後の活動支援策は</p>	